



高井戸東小学校

8・9月号
No. 630URL <http://www.suginami-school.ed.jp/takaidohigashisyu/> TEL 03-3304-5711

視力 600 の世界

校長 馬場 章弘

「何の話？」と思った方もあるかと思います。ふつうの場合、視力は良くて「1.5～2.0」ぐらいですね。それが、600 なのですから。もちろん人間の目ではありません。電波望遠鏡の話です。

私は今年の夏、野辺山宇宙電波観測所に行ってきました。大きなものは直径 45m の電波望遠鏡、小さなものでは、3～25m で 70 年間観測を続けている電波望遠鏡など、たくさんの望遠鏡がありました。それらのパラボラアンテナを組み合わせると、視力 600 に相当する映像を見ることができるようになるそうです。人間が目で見える可視光線は、様々な幅のある光の波の中でもごく一部の範囲です。人間の目がとらえることができない光の波を昆虫がとらえることができたりしますが、電波望遠鏡となると、とても広い範囲のものをとらえることができます。そこで視力 600 となるのです。遠い宇宙からやってくる星々の光を電波としてとらえ、それを人間が見ることが出来る可視光線の画像に変換する機械がたくさんありました。

今年の夏はアニメの「名探偵コナン」の映画の中に電波観測所が出てきたこともあり、例年にない混雑だったようです。あちこちにポスターがあり、お土産もどこかに必ずコナンの絵がついていました。

さて、まだまだ暑いですが、学校に子供たちの元気な声が戻ってきました。

6 月から始まった校庭の工事は夏休み中も続いていて、まだ終わっていません。校庭には写真のようなタ



ンクが埋められ、雨水を一時的にためるようになりました。校舎や側溝の雨水もここに集められるよう、配管工事が夏休み中に行われました。今は土をかぶせて整地作業が進んでいます(8 月中旬時点)。写真は 7 月中に撮影したのですが、現在は既に埋め戻され、表面は水はけがよく滑りにくい新しい土がかぶせられる予定です。これから、体育や運動会で使うコーナーや短距離走のポイントを埋め込む作業が始まります。この後工事は、10 月半ばまで続く予定です。当初心配していた休み時間の過ごし方も大きな混乱なく、体育館と屋上は曜日と時間によって指定された学年が利用し、そのほかの子供たちは教室や学校図書館などで思い思いに過ごしています。

今後も怪我の無いように見守っていきたいと考えています。

5 組より

5 組担任

5 組は自分のペースで自分に合った学習の仕方では学ぶ児童のクラス(特別支援学級)です。1 階の体育館側教室で、1～6 年生 16 名の児童が過ごしています。杉並区には、小学校 40 校中の 11 校に、中学校 23 校中の 6 校に特別支援学級が設置されています。特別支援学級の学区は広いので、少し遠くから通学している児童もいます。特別支援学級は、8 人で 1 クラスという編成なので、2 クラス編成で担任が 3 人と介助員 2 名のスタッフで運営しています。児童の得意なこと苦手なことに寄り添いながら学習や活動を進めています。他の特別支援学級・特別支援学校(済美養護学校)との連合行事もあります。6 月には 4 年生以上の児童が、桃二小・桃三小・天沼小の特別支援学級の児童と一緒に一泊で移動教室(山中湖周辺)に行ってきました。3 学期には、近隣の支援学級との連合スポーツ交流会を予定しています。1 月には、セシオン杉並で連合展覧会も開催されます。11 月の高井戸東小の運動会では、それぞれの学年に入り、一緒に競技や演技をします。ぜひ、応援よろしく願いいたします。